

研修会名	テクニカルスクール 「合意形成の技法－公共的事業におけるファシリテーションとは－」
講師	非営利法人 (NPO) PI-Forum 篠田 さやか 様 (オフィス・キュア代表・ファシリテーター)
日時・場所	平成 20 年 4 月 17 日 (木) 15:00～ (道銀ビル)
研修概要	

非営利法人 (NPO) PI-Forum より講師をお招きし、社会資本整備における合意形成のための技法についてのテクニカルスクール (セミナー形式) を開催しました。参加者は 32 名となり、充実した講演会となりました。

PI-Forum は、環境問題やまちづくりなどに代表される合意形成の重要性に対する社会的な認識を高め、中立的な立場から合意形成の仕組み、技術、知恵を社会に提供することを目的とした非営利法人 (NPO) です。

今回は、その PI-Forum の一員であり、様々な場面でファシリテーターを実践し、また、数多く講師もされている篠田さやか氏をお招きしての開催となりました。

セミナーは約 3 時間と通常の 2 回分のボリュームで実施していただいたため、前半と後半に分けて行われました。

前半は、「立場と利害関心」、「聴く技術 (“聞く” ではありません！ここがポイントです)」、「ステークホルダー (利害関係者) 分析」に関する講義の後、「ステークホルダー分析」をテーマにしたロールプレイ型の演習を行いました。

後半は、「ファシリテーターの役割と業務」、「(公共的事業における) ファシリテーション技術」についての講義の後、「再構築 (リフレイミング)」をテーマにしたロールプレイ型の演習を行いました。

講義と参加者相互によるロールプレイやグループ討議などの参加型演習が効果的に取り入れられ、(公共的事業における) 合意形成のためのコミュニケーションの基礎とファシリテーターの役割、ファシリテーション技術について、体感的に深く学ぶことができたと思います。

最後の質疑応答の時間では、参加者からの質問が途切れず、当初予定していた会議時間を大幅に超えてしまうほどの盛り上がりで終了しました。

意見交換会は、当委員会初の試み？となるワイン&イタリアンのレストランで実施しました。20 名もの方が参加され、いつもの立食形式とは違う雰囲気の中で、多いに盛り上がりました。



講演される篠田さやか氏



ロールプレイの様子